

平成25年度日宇保育所事業報告書

1 保育所の運営

(1) 定員 180名

(2) 年齢別・月別入所児童数（各初日現在）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 乳児 | 7 | 8 | 16 | 21 | 22 | 23 | 26 | 33 | 37 | 38 | 39 | 39 | 309 |
| 1～2歳児 | 75 | 77 | 82 | 84 | 85 | 83 | 85 | 87 | 89 | 86 | 86 | 87 | 1006 |
| 3歳児 | 31 | 32 | 34 | 34 | 34 | 33 | 33 | 35 | 36 | 36 | 36 | 35 | 409 |
| 4歳児以上 | 61 | 62 | 62 | 62 | 61 | 61 | 62 | 62 | 63 | 63 | 63 | 63 | 745 |
| 計 | 174 | 179 | 194 | 201 | 202 | 200 | 206 | 217 | 225 | 223 | 224 | 224 | 2469 |

(3) 職員数 平成25年度初 32名 平成25年度末 35名

(4) 職員の異動等

① 採用

| 年月日 | 職名 | 氏名 | 年齢 | 資格 | 備考 |
|----------|-------|----|----|--------|----|
| H25.4.1 | 常非保育士 | ■ | 43 | 保育士資格 | |
| H25.4.1 | 常非調理員 | ■ | 26 | | |
| H25.7.1 | 常非保育士 | ■ | 25 | 保育士資格 | |
| H25.8.1 | 常非調理員 | ■ | 37 | | |
| H25.9.1 | 常非保育士 | ■ | 44 | 保育士資格 | |
| H25.12.1 | 常非保育士 | ■ | 39 | 保育士資格 | |
| H26.2.1 | 常非看護師 | ■ | 47 | 准看護師資格 | |

② 異動

| 年月日 | 職名 | 氏名 | 年齢 | 資格 | 備考 |
|---------|-------|----|----|-------|-------------|
| H25.4.1 | 保育士 | ■ | 36 | 保育士資格 | 配置換増←ルビニ保育園 |
| H25.4.1 | 保育士 | ■ | 27 | 保育士資格 | 配置換増←針尾保育園 |
| H26.1.1 | 常非保育士 | ■ | 48 | 保育士資格 | 配置換増←楠栖保育所 |

③ 退職

| 年月日 | 職名 | 氏名 | 年齢 | 資格 | 備考 |
|-----------|-------|----|----|-------|----|
| H25.7.31 | 常非調理員 | ■ | 26 | | |
| H25.12.31 | 常非保育士 | ■ | 39 | 保育士資格 | |
| H26.3.31 | 保育士 | ■ | 30 | 保育士資格 | |
| H26.3.31 | 常非保育士 | ■ | 61 | 保育士資格 | |
| H26.3.31 | 常非保育士 | ■ | 45 | 保育士資格 | |
| H26.3.31 | 常非保育士 | ■ | 48 | 保育士資格 | |

(5) 職員会議の開催状況

毎月2回以上開催。子どもの安全を確保できる体制を整え職員が参加した。保育内容、行事等の打ち合

わせを行い全職員が理解して取り組めるよう努めた。特に定例（20日前後を基本）会議では来月の重点活動、月の特性を考えた目標を定め、月案、週案をたてた。また、新人、中堅保育士それぞれの問題点や保護者からの要望について意見交換を行うことで円滑に保育が流れるよう目指し進めた。気になる子に対する行動や対応についても実例を挙げながら話し合う場をもったり朝夕の合同での迎え対応にも緻密な連携をとることで一人一人の把握、時間帯の状況を知るなど職員の意識を高めた。流行の兆しがあるウィルス性の疾病などについても看護師を交え対策や予防について話し合いを持った。給食内容検討会等に月1回以上開き各クラスの嗜好や喫食状況 献立の検討や旬の野菜等について話し合い、乳幼児の健全な発育・発達に必要な栄養量を確保する様努めた。アレルギー除去食者の再確認状況を常に把握しミスがおきないよう細かい配慮に努めた。職員会議の内容は、会議録として記し、全職員に回覧して確認印をしてもらった。全ての子どもに質の高い保育を目標に子どもが安心して楽しめる環境作りを目指し向上できた。

2 保育の実施状況

保育理念「命を大切に」

(1)保育課程

保育方針 乳幼児に最もふさわしい生活の場を提供し子どもの最善の利益を守り豊かな心と身体を育む。

保育目標

1. 人として、生かされている身の幸せを喜ぶ。
2. 思いやりのある人間関係の中で、情緒の安定を図る。
3. 自由な環境の中で、自分で考え行動できる意欲を養う。

(2)保育時間 午前6時45分～午後9時00分

(延長保育時間午後6時16分～午後9時00分)

保育内容

- ◎ 4月1日180名の定員数となり、在所児に対する配慮を密にし毎日の朝からの視診、降園時の連絡、戸口・ホールに立って迎えチェックなど行うことで一人ひとりの安全確保に努めた。また昨年度の評価を踏まえ保育課程を見直し、保育の質の向上に向け一人ひとりの育ちに応じて年間月案を立て実践するよう努めることができた。
- ◎ 生活の中でも子どもの情緒が安定した生活が出来るよう環境に配慮し、ひとりひとりが自己を発揮して活動できるようにした。
- ◎ 年齢別に保育する中で各クラス個別に活動するなど活動に工夫をこらし一日を過ごすことで子どもが安心感で情緒も安定する事ができた。
- ◎ 諸行事を通して様々な事柄を体得できた。特に小学生や地域の子供たちとの交流の中で心身健やかな成長を助長することができた。
- ◎ 行事バスを利用し市内の図書館・史跡などをおとずれ豊かな心をより深く育てるようにした。運動公園等にも行き自然に触れることにより季節の移り変わりの感じる事ができた。また 姉妹園との交流により同年齢の友達との輪を広げることができ、社会性ルールを身につけられるよう言葉掛けの中で社交性を身に付けた。
- ◎ 心の保育の中で、お友だちに対する思いやりを育て、心豊かな子どもへと成長できた。
- ◎ 乳幼児突然症候群の予防として午睡中にタイマーをセットし 呼吸を確認記録した。呼吸を確認する間隔は年度始めは10分間隔としていたが外部研修にて5分間隔が望ましいとの話を受け速やかに5分間隔に変更すると同時に以上児クラスもタイマーをセットして確認を行った。

- ◎ 園庭に芝生を植え緑のじゅうたんの上で裸足で遊びを楽しめた。また夏の強い直射日光を和らげることで体感温度も下がり過ごしやすくなった。
- ◎ 戸外遊びを中心に毎朝の体操・薄着の習慣づけ・冬はマラソンなどを行う中で心身の発達や体力増進をはかった。
- ◎ 秋の日宇地区公民館祭りに参加し、地域とのふれあいをもつことができた。
- ◎ 園外へ散歩に積極的に出かけ 園を取り巻く環境 小学校 消防署 郵便局 駅等の社会環境を見たり、触れ合い交流をもつことで働く人々や仕事に興味や関心をもつことができた。
- ◎ 保育所内の中央に位置する一歳児の保育室は日ざしが差し込み園庭と隣り合わせとなる為、開放感があり活発に遊ぶことができた。
- ◎ 花や野菜の苗を植え、水やり・草取りの世話をしながら成長の様子を観察することにより、愛着心が備わった。さらに自分達で栽培し、実のらせたことで、できることの素晴らしさを実感できた。
- ◎ 天候が悪い日が続くと室内をオープンスペースにして 運動・集合遊びを行い子ども達の行動を静止することなく精神的にも安定できた。
- ◎ 園庭の芝生では、裸足で遊ぶことができ自然と一体感を感じる事が出来た。また走り回って転んでも芝が保護となり大きな怪我が少なくなったり夏の暑さや日差しを和らぐことができた。
- ◎ 園外のプール指導を取り入れたことで、水への恐怖心がなくなり心から楽しむことができた。
- ◎ 漢字保育、数え玉を実施し、子ども的大脑に刺激を与え内言語を増やし、集中力・忍耐力・情操性を養った。また「ほめる」事で満足感を味わい自信へとつなげていった。音読コンクールに参加するために、何度も読み、声を合わせるなど五感をつかいみんなで合わせることの難しさを感じながら作り上げるなどの連帯感・達成感を感じとることができた。
- ◎ 毎月5ヵ園の漢字保育指導が行われた後に担当者が集まり園の様子や反省、来月の内容について話し合いをもち資質の向上を図ることができた。
- ◎ マーチングを通して音楽を楽しみ、人前で演奏することで自信につながった。また 練習を重ねることで忍耐力・精神力が備わり逞しく成長できた。
- ◎ 交通指導・園外散歩での体験学習を通し、正しい交通ルールを知らせていった。
- ◎ 体育教室、マット遊び、体操等ですすんで体を動かし心身の発達や体力増進を図った。
- ◎ 幼保連携では日宇小学校へ季節事の散歩や日宇小祭り、給食交流、学校探検など交流をもつことができ生活態度などの基礎を培った。

(3)外部講師の指導状況

| 指導内容 | 講師名 | 指導回数 (年・月指導回数) |
|--------|-------|--------------------|
| 幼児体育指導 | ■■■■■ | 毎週水曜日午前9時45分より 月3回 |
| 漢字保育指導 | ■■■■■ | 年8回 |

(4)実施した特別保育事業等

- ◎ 延長保育推進事業
- ◎ 延長保育事業
- ◎ 低学年受け入れ事業
- ◎ 一時保育事業 (自主事業)

(5)実施した主な行事 別紙1

3 職務分担表

別紙2

4 食育

食育年間計画表に基づいて、子どもたちと一緒に、野菜（茄子・胡瓜・パセリ）を苗から育て、水やり、成長の様子を観察・記録し、収穫を通して自然の恵みと食への関心を高め、食することの大切さや感謝の気持ちを養った。

5 給食の実施状況

◎アレルギー体質の子どもには、アレルギー除去食依頼書とアレルゲン検索（査）報告書を提出していただき、家庭と連絡を取り合いながら除去食で対応した。また保護者の方の要望により除去を解除する場合は話し合いをした後、解除依頼書を提出したうえで解除した。

◎食事では楽しく清潔なマナーを身に付けさせた。

◎食材そのものの味を生かし、薄味を心がけ、なるべく自然の旨味に仕上げた。

◎手作りおやつは甘味料を控え食材を生かし、家庭ではなかなか口にできない献立を立てるようにした。

◎年齢による、咀嚼力の差を考慮しながら食材にも工夫し噛みごたえのあるものを提供した。

◎食前食後の挨拶により、ありがたく感謝していただくという気持ちをもたせみんなで食べる楽しさや行儀面の意識を高める事ができた。

◎定期的に針尾福祉会5ヵ園集まり献立や各園の状況について話し合った。

◎年度当初は保育所内での給食検討会での内容を踏まえ献立を作成していたが、更に栄養・内容に工夫しバラエティーな物になるよう研鑽を高める為法人内で統一した献立を立てる様にした。

◎毎日給食の献立を展示して、お迎えの時に見てもらえるようにし、家庭での夕食の参考に役立ててもらったり保護者の素直な意見が聞けるように努め、意見が出ると給食内容検討会で話し合った。

(1) 乳児

家庭での離乳食の進行状況にあわせて進めていった。希望する保護者には、離乳食の進め方の指導や、保育士と一緒に食事介助行うことができた。食材は家庭で口にしたものを取り入れることを心がけ家庭との連携を密に取り合った。またなるべくその子どもにあった食材、ミルクの使用を行った。保育所でよく使う材料を家庭でも摂取してもらうようお願いして食材の幅が広がった。個々の状態に応じてペースト状の水分量や刻み方を微妙に変える事によって無理なく進行できるようにした。アレルギー体質の子どもには、その子どもにあった食材・ミルクの使用を行った。

(2) 1～2歳児

完全給食に加え、9時20分と15時のおやつを実施。

(3) 3歳児以上

副食給食（主食は各自自宅より持参）と15時のおやつ

(4) 15時のおやつを実施。

週3～4回、手作りおやつを実施

(5) 延長保育児を対象に19時10分以降に夕食を実施。

6 健康管理の実施状況

(1) 児童

① 小児科

年2回（6月11日・11月6日）保育所嘱託医・XXXXXXXXXX医師による健康診断を実施。

アトピー2名・心雑音1名と診断を受け、保護者に連絡して受診してもらった。健診当日、欠席の児童は後日受診し、全在所児の健康管理に努めた。

② 歯科

年一回（6月4日）に、保育所嘱託歯科医・XXXXXXXXXX歯科医師による検診を実施。

健診当日、欠席の児童は後日受診し、全在所児の健康管理に努めた。

全国平均に対しては下回っているが、う蝕があるこがいる為、結果表を保護者へ配布し受診してもらうようにした。

③ 年2回（5月21・22日、10月16・17日）ぎょう虫検査（全園児）と尿検査（3歳児以上対象）を実施。異常はなかった。

④ アレルギーについて園内研修を行い特にアナフラキシー症候群については資料や看護師の話聞き状態や症状などについて学び対応について話し合い確認した。

⑤ 毎月、身体測定を行い、計測値は身長体重測定表に記入。

⑥ 毎月、保健衛生だよりを発行。健康管理や感染症などの注意を促した。

⑦ 在所児の既往歴を制作し、全職員が把握できるようにした。

⑧ 感染症流行の兆しがある場合等はおたよりを発行したり掲示して保護者に注意を促し、さらに園内外の清掃・消毒を徹底し外部からの入所は手指消毒の徹底を周知した。

(2) 職員

①定期健康診断

西九州健康診断本部診療所より、全職員（臨時職員を含む）に健康診断を5月実施。

②検査実施日現在35歳・40歳以上（計）の職員（臨時職員を含む）に血液検査を実施。

③検便

月1回、専門業者に依頼し、「赤痢菌・サルモネラ菌・O-157」の検査を全職員（臨時職員を含む）に実施。全員異常なし

7 非常災害危険防止等総合防災訓練の実施状況

(1) 総合防災避難訓練（避難・消火・通報訓練等）

避難・消火・通報訓練を月1回、年12回実施し抜き打ち的にも実施した。また地震等の色々な災害を想定し、その状況に応じた誘導や騒がず避難することの重要さなどを指導、職員間の連携もできた。

11月11日佐世保市消防署日宇出張所より、総合防災訓練に立ち会ってもらい、指導を受けた。

(2) 防犯訓練

日々の防犯については、(株)全日警に委託

110番通報装置を設置。(有)セキュリティヨシダに6ヶ月事に点検・確認をしてもらった。(9月・2月)

職員会議で、防犯訓練について話し合い合言葉や、笛をいつも持参することを定めた。又、模擬訓練も行い不審者対策に努めた。

(3) 交通安全

佐世保市交通安全対策課より、年3回、交通安全指導員の派遣を依頼し、横断歩道・踏切等の渡り方など交通ルールを、紙芝居やパネルシアター、ゲーム、などを使って楽しく学んだ。また、3月6日佐世保交通公園に出向き実際に横断歩道・踏み切等の渡り方を実際に体験しながら学ぶことができた。園外散歩時には横断旗を持参し、散歩中と明記してある蛍光色パーカーを保育士が着用することで、子供たちの周り（人・車）に知らせるなど、安全に留意しながら行った。又、実際に交通安全教室で学んだ交通ルールを活用し復習の意味も兼ねた実施指導ができた。

(4) AEDの講習を受け パットを貼る場所や使い方を再確認した。

(5) 「ヒヤリ・ハット」ノートを作り保育士の意識を高め未然に事故を防ぐように努めた。

8 地域団体・施設・住民と実施した交流事業

(1) 日宇小学校との交流

日宇小まつりに招待され、1. 2年生とのグループで出店を楽しむ交流を深めた。日宇小学給食試食会に招待され、5年生との交流したことで不安が和らぎ小学校への期待が高まった。

7/17 日宇小まつり

2/13 日宇小学校給食試食会

9 研修

(1) 職員の外部研修への参加状況

| 年月日 | 研 修 会 名 | 参加者名 |
|----------|-------------------------|------------|
| H25.4.25 | 長崎県保育協会 食育研修会 | ■■■■ |
| 5.16 | 長崎県保育協会 初任者研修会 | ■■■■ |
| 5.17 | 佐世保市幼児教育センター 特別支援教育研修会 | ■■■■■■■■■■ |
| 5.18 | 佐賀メイト 運動会実技研修会 | ■■■■■■■■ |
| 5.21 | 佐世保市保育会 給食部会研修会 | ■■■■ |
| 5.23 | 佐世保市保育会 第1回実技研修会 | ■■■■■■■■ |
| 6.1 | 佐世保市保育会 職員研修会 | ■■■■■■■■ |
| 6.11 | 長崎県保育協会 保育研修会Ⅰ | ■■■■ |
| 6.17~18 | 長崎県保育協会 保育所長研修会 | ■■■■ |
| 6.27 | 佐世保市保育会 第2回実技研修会 | ■■■■■■■■ |
| 7.2 | 長崎県保育協会 保育研修会Ⅱ | ■■■■ |
| 7.9 | 佐世保市保育会 職員研修会 | ■■■■■■■■ |
| 7.25 | 佐世保市保育会 第3回実技研修会 | ■■■■■■■■ |
| 8.1 | 佐世保市保健所 調理師研修会 | ■■■■■■■■ |
| 8.5 | 長崎県教育委員会 スキルアップ研修会 | ■■■■ |
| 8.5~6 | 登龍館 夏期指導者研修会 | ■■■■■■■■ |
| 8.6 | 長崎県保育協会 主任保育士研修会 | ■■■■ |
| 8.22 | 佐世保市保育会 第4回実技研修会 | ■■■■■■■■ |
| 8.31 | 佐世保市幼児教育センター 調理担当者実技研修会 | ■■■■■■■■ |
| 9.3 | 長崎県保育協会 保育研修会Ⅲ | ■■■■ |
| 9.13 | 佐世保市保育会 職員研修会 | ■■■■■■■■ |
| 10.11 | 長崎県保育協会 防災教室推進研修会 | ■■■■ |
| 10.17 | 佐世保市保育会 職員研修会 | ■■■■■■■■ |
| 10.30 | 長崎県保育協会 給食担当者研修会 | ■■■■ |
| 10.30 | 長崎県保育協会 看護師研修会 | ■■■■ |
| 11.7 | 佐世保市保育会 給食部会研修会 | ■■■■ |
| 11.29 | 佐世保市保健所 給食施設従事者食品衛生講習会 | ■■■■ |
| 12.11~13 | 長崎県保育協会 中堅保育士研修会 | ■■■■ |

| | | |
|----------|--------------------------|--|
| H26.1.29 | 佐世保市幼児教育センター 保幼小連携担当者研修会 | |
| 2.13 | 長崎県保育協会 パソコン体験講座 | |
| 2.28 | 佐世保市保育会 給食部会研修会 | |
| 3.1 | 長崎県保育協会 食育実践研修会 | |
| 3.25 | 登龍館 春の指導者研修会 | |

(2) 保育所内研修の実施状況

◎年間 8 回講師を招いて漢字保育についての研修を行った。講師のアドバイスを受けながら保育所独自の毎月の指導計画を立て、それに基づいて指導することができた。また、法人内 5 園合同のカルタ大会を目標に子供たちの意識も高まった。職員間で話し合うことにより漢字保育の向上を図った。

◎職員会議内で研修に参加した各職員の研修報告をもとに、疑問点、質問、保育に関する情報などを取り入れ、日々の各自の保育に生かした。

◎法人の 5 園園長会を開き、各園の様子・保育内容・保護者への対応・衛生面などについて話し、問題点などはアドバイスを受けるなど創意工夫して進めた。

◎マーチング指導責任者を決め、必要な場合 その都度集まり話し合いを行った。

1 0 保育研修生、中学生職場体験の受入状況

(1) 保育研修生・ボランティア生

| 期 間 | 学 校 名 ・ 学 年 | 備 考 |
|--------------|-------------|-----|
| H25.11.5~16 | 西九州短期大学 | 研修生 |
| H26.2.17~3.1 | 佐賀女子短期大学 | 研修生 |

(2) 職場体験学習

| 期 間 | 学 校 名 ・ 学 年 | 備 考 |
|---------------|---------------------|-----|
| H25.9.18~9.20 | 佐世保市立日宇中学校 3 学年 2 名 | |
| H26.1.22~1.24 | 佐世保市立日宇中学校 2 年生 3 名 | |

1 1 実施した施設設備

(1) 施設の改築・修繕（100万以上）

| 年 月 | 工 事 名 | 金 額 (円) |
|-----|-------|---------|
| | | |

(2) 固定資産物品（10万以上）の購入

| 年 月 | 物 品 名 | 金 額 (円) |
|----------|-----------------------|---------|
| H26.3.31 | コカミルタモノ複合機 bizhub223e | 378,000 |

1 2 意見・要望・苦情・不満受付

要望受付件数 4 件 詳細は別紙 3

意見・要望・苦情・不満に対する結果はすべて改善・解決済み。

平成 25 年度 日宇保育所行事实施表

| 実施年月日 | 行 事 | 実施年月日 | 行 事 |
|---------|-----------------|---------|-----------------|
| H25.4.5 | バスハイク（島の瀬公園） | 8.9 | 防災訓練（不審者） |
| 4.8 | バスハイク（花まつり） | 8.21 | 防災訓練（火災） |
| 4.18 | 4 月お誕生会 | 8.23 | バスハイク（武雄宇宙科学館） |
| 4.24 | バスハイク（四カ町アーケード） | 9.4 | 大島マチンク（年長） |
| 4.26 | 防災訓練（火災） | 9.22 | 運動会 |
| 4.26 | バスハイク（天神公園） | 9.26 | 9 月お誕生会 |
| 5.14 | バスハイク（きららパーク） | 9.26 | 防災訓練（火災） |
| 5.16 | 5 月お誕生会 | 9.27 | バスハイク（鬼木棚田の案山子） |
| 5.18 | 親子遠足 | 9.30 | バスハイク（鬼木棚田の案山子） |
| 5.25 | 防災訓練（火災） | 10.3 | 交通安全教室 |
| 5.29 | 保育参観（年長） | 10.4 | 保育参観 |
| 5.30 | バスハイク（花高公園） | 10.9 | 防災訓練（火災） |
| 6.3 | 芋さし遠足 | 10.25 | 防災訓練（地震） |
| 6.4 | 歯科検診 | 10.31 | バスハイク（烏帽子） |
| 6.7 | バスハイク（早岐茶市） | 11.1 | 芋掘り（針尾） |
| 6.8 | 保育参観（年中） | 11.2 | 保育参観（1 歳児） |
| 6.11 | 保育参観 | 11.6 | 内科健診 |
| 6.12 | バスハイク（エコスパプール） | 11.7 | バスハイク（天神公園） |
| 6.13 | 交通安全教室 | 11.12 | 総合防災訓練 |
| 6.14 | 野歩さんコンサート | 11.14 | 11 月お誕生会 |
| 6.19 | バスハイク（エコスパプール） | 11.15 | バスハイク（ホールリゾート） |
| 6.20 | 6 月お誕生会 | 12.7 | お遊戯会 |
| 6.21 | 防災訓練（不審者） | 12.10 | バスハイク（もみじが丘公園） |
| 6.26 | 防災訓練（火災） | 12.12 | 12 月お誕生会 |
| 7.3 | バスハイク（相浦プール） | 12.13 | もちつき会 |
| 7.4 | 防災訓練（台風） | 12.17 | 大島マチンク（年長） |
| 7.5 | 七夕・7 月お誕生会 | 12.20 | 防災訓練（地震） |
| 7.10 | バスハイク（相浦プール） | 12.24 | 防災訓練（火災） |
| 7.13～14 | お泊り保育 | 12.26 | バスハイク（有田炎博跡地） |
| | 日宇小祭り | H26.1.6 | バスハイク（出初式見学） |
| 7.25 | 夏祭り | 1.9 | 防災訓練（不審者） |
| 7.30 | 防災訓練 | 1.10 | 5 保育園合同カルタ大会 |
| 8.2 | バスハイク（烏帽子） | 1.16 | 1 月お誕生会 |
| 8.3 | 保育参観（2 歳児） | 1.18 | 保育参観（0 歳児） |
| 8.8 | 8 月お誕生会 | 1.23 | 防災訓練（火災） |

| | | | |
|------|----------------|------|----------------|
| 1.25 | 保育参観（5歳児） | 3.3 | ひな祭り・3月お誕生会 |
| 1.30 | バスイク（四カ町アーケード） | 3.6 | バスイク（交通公園） |
| 2.3 | 節分・2月お誕生会 | 3.7 | お別れ遠足 |
| 2.6 | バスイク（東部スポーツ広場） | 3.13 | バスイク（佐世保市立図書館） |
| 2.14 | 交通安全教室 | 3.14 | 防災訓練（火災） |
| 2.17 | バスイク（きららパーク） | 3.22 | 卒園式 |
| 2.25 | 防災訓練（火災） | 3.25 | バスイク（パールリゾート） |
| 2.28 | 5カ園合同サッカー大会 | 3.27 | バスイク（島の瀬公園） |

平成 25 年度職務分担表

日宇保育所 H26.1.1

| 職名及び氏名 | 職 務 内 容 |
|--------------------|---|
| 所長 清水 由美子 | 1 理事会の決定事項の執行 2 運営管理（人事、労務、施設、防火） 3 保育業務の管理 4 財務管理 5 職員の資質向上（研修） 6 関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動 |
| 主任 保育士 [REDACTED] | 1 所長の補佐 2 職員相互の連携 3 保育計画の作成及び保育関内容の指導助言 4 保育所内研修の企画及び指導 5 保育所行事に関する計画及び指導 6 保健衛生に関する計画及び指導 7 給食に関する指導助言 8 職員会議の計画と実施 |
| 副主任 保育士 [REDACTED] | 9 衛生推進に関すること |
| 保育士 共 通 事 項 | 1 指導計画の作成 2 保育実務 3 保育に関する記録 4 在所児の健康と安全管理 5 調理員との連携 6 保護者との連携及び指導 7 保育所だよりの作成 |
| 保育士 [REDACTED] | *桜組の担任 |
| 保育士 [REDACTED] | *百合組の担任 |
| 保育士 [REDACTED] | *堇組の担任 |
| 保育士 [REDACTED] | *薔薇組の担任 |
| 保育士 [REDACTED] | *蒲公英組の担任 |
| 保育士 [REDACTED] | *蕾組の担任 |
| 事務員 [REDACTED] | 1 保育所の事務一般に関すること |
| 保育士 [REDACTED] | 1 共同遊具の整理、整頓、点検 |
| 保育士 [REDACTED] | 1 保育材料に関すること 2 図書の管理 |
| 保育士 [REDACTED] | 1 保育所内外の掃除の点検 2 備付物品に関すること |
| 保育士 [REDACTED] | 1 交通安全及び避難訓練に関するこ |
| 保育士 [REDACTED] | 1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備、保管 3 健康診断及び歯科検診、ぎょう虫、尿検査に関すること 4 検便に関すること |
| 保育士 [REDACTED] | 1 延長保育促進事業に関すること |
| 保育士 [REDACTED] | 1 一時保育事業に関すること |
| 保育士 [REDACTED] | 1 低学年児童一時預かり事業に関すること |
| 保育士 [REDACTED] | 1 心の保育に関すること |
| 調理員 [REDACTED] | 1 献立の作成、及び給食材料の発注、検収 2 給食人員の把握 3 調理、配膳 4 炊具、食器の保管 5 給食事務 6 保育所内外の清掃、整頓に関すること |
| 嘱託医 [REDACTED] | 1 在所児の健康診断 2 在所児の健康に関する指導 |
| 嘱託 歯科医 [REDACTED] | 1 在所児の歯の検診 2 在所児の歯の健康に関する指導 |

◎毎日のように蚊にかまれて帰ってくる。虫除けを設置するなどの対策はとれないものか。

上記に対する対応

子ども達の安全に配慮しながら虫除けマットなどの設置や虫が嫌いな臭いのする植物（ゼラニウム、ハーブ）をテラス側に置いてみるなどの対策をとった。保護者へもお伝えし了承を得た。

◎朝、子どもを連れて来た時、お部屋にたくさんの保育士がいたにもかかわらず誰も挨拶をしに来てくれなかった。担任の先生でないと挨拶してもらえないのか。

上記に対する対応

挨拶が行き届かず不快な思いをさせてしまった事をお詫びし、今回の事を職員に周知し話し合っただけでクラスの枠を越えた保育の意識を高めていくことを確認し保護者に伝えた。

◎怪我やトラブルがあった場合、その状況や対応を詳しく伝えてほしい。

上記に対する対応

伝達が不十分であった事をお詫びし全職員に周知し伝達の重要性を再確認するよう話し合った。

◎登降所話をする際や電話連絡の時など保育士も人それぞれ個性はあると思うがつけんどんに言われると腹立たしい。丁寧な対応を心掛けてほしい。

上記に対する対応

不快な思いをさせてしまった事をお詫びし、話し方、接し方をもう一度職員会議で話し合い意識を高め合うとともに気付いた時にはお互い注意し合うようにした。